

九州防災エキスパート会が出動

4月15日(金)に、熊本河川国道事務所等へ会員が自主出動し、情報収集と連絡調整を開始。熊本河川国道事務所から出動要請を受け、河川班（2班）、道路班（1班）を編成。

◆ 河川班では主に緑川・白川の被害の把握と復旧広報の指導を実施。



◎ 道路班では国道57号沿線における斜面の亀裂の有無など被災箇所の調査を実施。



▼ この他、立野ダム工事事務所の要請を受け、4月20日（水）に九州防災エキスパート会員とPC建設業協会4名が阿蘇長陽大橋の被災状況を調査（右上写真）。

提供：国土交通省九州地方整備局

発災直後から活動した九州防災エキスパート会のこうした業績が九州地方整備局から評価され、平成28年6月8日に他の団体とともに感謝状が授与されました（下記）。

